

明 細 書

所定のアクセス方法でデータ送信を行なうことのできるデータ処理装置

技術分野

- [0001] この発明は、データ処理装置、データ処理プログラム、およびデータ処理プログラムを記録する記録媒体に関し、特に、データ送信を行なうデータ処理装置、処理プログラム、およびデータ処理プログラムを記録する記録媒体に関する。

背景技術

- [0002] 従来、複数のクライアント装置と、クライアント装置に直接またはローカルエリアネットワーク(Local Area Network: LAN)などのネットワークを介して接続されたサーバなどの処理装置とからなるシステムにおいて、クライアント装置から必要データの入力、および処理の実行を指示して、処理装置に比較的負荷が大きい処理や一元管理すべき処理を実施させている。
- [0003] このシステムにおいては、一般的には、処理装置に応じた入力フォームがクライアント装置へ配布される。クライアント装置では、入力フォームに記載されているユーザインタフェースを表示してそのユーザインタフェースに従って必要なデータが入力される。そして、入力フォームに記載されているデータ生成規則に従って送信用のデータが作成され、入力フォームに記載されている送信先および送信方法で、クライアント装置から処理装置へ送信される。
- [0004] つまり、従来のシステムでは、処理装置は、処理を実行するために必要なデータを、予め規定されたデータ構造およびデータ送信方法でクライアント装置から受け取るために、入力フォームにデータ入力のためのユーザインタフェースとデータ構造とデータ送信方法とを記載してクライアント装置に配布している。そして、クライアント装置は、その入力フォームに従ってデータを作成および送信している。
- [0005] このシステムの代表例としてWWW(World Wide Web)システムが挙げられる。WWWシステムにおいては、入力フォームに、HTML(Hyper Text Markup Language)で、表示すべきユーザインタフェース、送信先、送信方法が記述される。WWWシステムにおいては、クライアント装置は、処理装置が用意したHTMLで記載

タの入力操作を行なわねばならず、操作が煩雑であるという問題があった。

[0010] また、処理装置が規定しているデータ送信方法が異なる場合も、同様に処理装置ごとの入力フォームの操作が必要となるという問題があった。

[0011] 本発明はこのような問題に鑑みてなされたものであって、システム上の他のデータ処理装置にデータを送信して処理を実行させる際に、煩雑な操作を行なうことなく所定のアクセス方法でデータを送信することのできるデータ処理装置、処理プログラム、およびデータ処理プログラムを記録する記録媒体を提供することを目的とする。

課題を解決するための手段

[0012] 上記目的を達成するために、本発明のある局面に従うと、データ処理装置は、他の装置に送信するデータのデータ構造を規定する情報を含むデータ構造情報を取得するデータ構造情報取得部と、他の装置に送信するデータを作成するために、ユーザ操作によりデータを収集するためのユーザインタフェース記述データを取得するユーザインタフェース記述データ取得部と、他の装置にデータを送信する方法と送信先との少なくとも一方を規定したアクセス情報を取得するアクセス情報取得部と、取得したユーザインタフェース記述データを処理してユーザインタフェースを出力するユーザインタフェース処理部と、ユーザインタフェース処理部により出力されたユーザインタフェースから取得したデータを、ユーザインタフェースに含まれる属性名の値として記憶する記憶部と、データ構造情報に含まれる属性名と、ユーザインタフェース記述データに含まれる属性名とをマッチングし、ユーザインタフェース記述データに基づいて取得された上記データを属性値として、データ構造情報のうちの該当する部分を上記属性値と置換して他の装置に送信するデータを作成し、アクセス情報に基づいて送信する送信データ処理部とを備える。

[0013]

[0014] 本発明の他の局面に従うと、データ処理プログラムは、他の装置にデータを送信するためのデータ処理をコンピュータに実行させるプログラムであって、他の装置に送信するデータのデータ構造を規定する情報を含むデータ構造情報を取得するデータ構造情報取得ステップと、他の装置に送信するデータを作成するために、ユーザ操作によりデータを収集するためのユーザインタフェース記述データを取得するユー

ザインタフェース記述データ取得ステップと、他の装置にデータを送信する方法と送信先との少なくとも一方を規定したアクセス情報を取得するアクセス情報取得ステップと、ユーザインタフェース記述データを処理してユーザインタフェースを出力するユーザインタフェース処理ステップと、ユーザインタフェース処理部により出力されたユーザインタフェースから取得したデータを、ユーザインタフェースに含まれる属性名の値として記憶部に格納する格納ステップと、データ構造情報に含まれる属性名と、ユーザインタフェース記述データに含まれる属性名とをマッチングし、ユーザインタフェース記述データに基づいて取得されたデータを属性値として、データ構造情報のうちの該当する部分を属性値と置換して他の装置に送信するデータを作成し、アクセス情報に基づいて送信する送信データ処理ステップとを実行させる。

本発明のさらに他の局面に従うと、記録媒体はコンピュータ読取可能な記録媒体であって、上記データ送信プログラムを記録する。

図面の簡単な説明

- [0015] [図1]本実施の形態にかかるデータ通信システムの構成の具体例を示す図である。
[図2]クライアント装置1である携帯電話1のハードウェア構成について具体例を示す図である。
[図3]携帯電話1の記憶部130に記憶される各プログラムの構成の具体例を示す図

請求の範囲

- [1] (補正後)他の装置に送信するデータのデータ構造を規定する情報を含むデータ構造情報を取得するデータ構造情報取得部(1311)と、
前記他の装置に送信するデータを作成するために、ユーザ操作によりデータを収集するためのユーザインタフェース記述データを取得するユーザインタフェース記述データ取得部(1311)と、
前記他の装置にデータを送信する方法と送信先との少なくとも一方を規定したアクセス情報を取得するアクセス情報取得部(1311)と、
前記ユーザインタフェース記述データを処理して前記ユーザインタフェースを出力するユーザインタフェース処理部(1312)と、
前記ユーザインタフェース処理部により出力された前記ユーザインタフェースから取得したデータを、前記ユーザインタフェースに含まれる属性名の値として記憶する記憶部(130)と、
前記データ構造情報に含まれる属性名と、前記ユーザインタフェース記述データに含まれる属性名とをマッチングし、前記ユーザインタフェース記述データに基づいて取得された前記データを属性値として、前記データ構造情報のうちの該当する部分を前記属性値と置換して前記他の装置に送信するデータを作成し、前記アクセス情報に基づいて送信する送信データ処理部(1314)とを備える、データ処理装置。
- [2] (補正後)前記送信データ処理部は、前記データ構造情報に含まれる属性名と、前記ユーザインタフェース記述データに含まれる属性名とをマッチングし、ユーザインタフェース記述データに基づいて取得されたデータをファイルとして保存し、そのデータを属性値として前記データ構造情報の該当部分を置換することにより、前記他の装置に送信するデータを作成して送信する、請求項1に記載のデータ処理装置。
- [3] (補正後)前記送信データ処理部は、前記データ構造情報に含まれ、かつ、前記ユーザインタフェース記述データに含まれる属性名がファイルの場合、ユーザインタフェース記述データに基づいて取得されたデータを前記属性名のファイルとして保存することにより前記他の装置に送信するデータを作成して送信する、請求項1に記載のデータ処理装置。

- [4] (補正後)前記データ構造情報取得部は、前記データ構造情報を他の装置から取得する、請求項1に記載のデータ処理装置。
- [5] (補正後)前記アクセス情報取得部は、前記アクセス情報を他の装置から取得する、請求項1に記載のデータ処理装置。
- [6] (補正後)前記ユーザインタフェース記述データ取得部は、前記ユーザインタフェース記述データを他の装置から取得する、請求項1に記載のデータ処理装置。
- [7] (補正後)前記データ構造情報取得部は複数のデータ構造情報を取得し、
前記複数のデータ構造情報の中から、前記他の装置にデータを送信するために用いる所定のデータ構造情報を選択するデータ構造情報選択部(1314)をさらに備える、請求項1に記載のデータ処理装置。
- [8] (補正後)前記アクセス情報取得部は複数のアクセス情報を取得し、
前記複数のアクセス情報の中から、前記他の装置にデータを送信するために用いる所定のアクセス情報を選択するアクセス情報選択部(1314)をさらに備える、請求項1に記載のデータ処理装置。
- [9] (補正後)前記記憶部に記憶される複数のデータの中から、前記他の装置に送信する所定のデータを選択する送信データ選択部(1312, 1315)をさらに備える、請求項1に記載のデータ処理装置。
- [10] (補正後)前記記憶部に記憶されるデータは、項目ごとのデータを含んで構成され、
1つの項目に複数のデータが対応している場合、前記送信データ選択部は、前記複数のデータが対応している項目ごとに前記項目に対応した複数のデータを提示して、前記項目に対応させるデータを選択する、請求項9に記載のデータ処理装置。
- [11] (補正後)前記記憶部に記憶されるデータは、項目ごとのデータの組合わせで構成され、
前記記憶部に前記組合わせが複数記憶される場合に、前記送信データ選択部は、前記組合わせに含まれて前記組合わせを特定できる1以上の項目ごとデータを提示して、前記他の装置に送信する所定のデータである組合わせを選択する、請求項9に記載のデータ処理装置。

- [12] (追加) 前記記憶部に記憶されるデータは、ユーザによる入力履歴である、請求項1に記載のデータ処理装置。
- [13] (追加) 他の装置にデータを送信するためのデータ処理処理をコンピュータに実行させるプログラムであって、
他の装置に送信するデータのデータ構造を規定する情報を含むデータ構造情報を取得するデータ構造情報取得ステップ(S11)と、
前記他の装置に送信するデータを作成するために、ユーザ操作によりデータを収集するためのユーザインタフェース記述データを取得するユーザインタフェース記述データ取得ステップ(S11)と、
前記他の装置にデータを送信する方法と送信先との少なくとも一方を規定したアクセス情報を取得するアクセス情報取得ステップ(S13～S15)と、
前記ユーザインタフェース記述データを処理して前記ユーザインタフェースを出力するユーザインタフェース処理ステップ(S16)と、
前記ユーザインタフェース処理部により出力された前記ユーザインタフェースから取得したデータを、前記ユーザインタフェースに含まれる属性名の値として記憶部に格納する格納ステップ(S32)と、
前記データ構造情報に含まれる属性名と、前記ユーザインタフェース記述データに含まれる属性名とをマッチングし、前記ユーザインタフェース記述データに基づいて取得された前記データを属性値として、前記データ構造情報のうちの該当する部分を前記属性値と置換して前記他の装置に送信するデータを作成し、前記アクセス情報に基づいて送信する送信データ処理部(S24, S25)とを実行させる、データ処理プログラム。
- [14] (追加) 請求項13に記載のデータ処理プログラムを記録した、コンピュータ読取可能な記録媒体。